

平成 26 年 5 月 19 日
内閣官房情報セキュリティセンター (NISC)

情報セキュリティ政策会議第 39 回会合の開催について

本日、「情報セキュリティ政策会議」(議長:内閣官房長官)の第 39 回会合が開催され、その概要は以下のとおり。

1. 「我が国のサイバーセキュリティ推進体制の機能強化(素案)」について

我が国の「サイバーセキュリティ」強化のための推進体制を強化し、「サイバーセキュリティ」に関する施策を総合的かつ効果的に推進するための体制を整備するための取組方針について、議論を行った。

2. 「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準群」について(決定)

新たな脅威への対応のための基準を追加するとともに、不明確で分かりにくい基準を明確化するため、「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準群」を改定した。

3. 「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画」について(決定)

第2次行動計画の基本的な骨格を維持しつつ、第2次行動計画の課題等を踏まえた修正・補強を図るため、「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画」を決定した。

4. 「新・情報セキュリティ人材育成プログラム」について(決定)

我が国の情報セキュリティの水準を高めるべく、人材の「需要」と「供給」の好循環を形成するため、「新・情報セキュリティ人材育成プログラム」を決定した。

5. 「サイバーセキュリティ 2014(案)」(パブリック・コメント案)について(決定)

「サイバーセキュリティ戦略」(2013 年 6 月 10 日情報セキュリティ政策会議決定、対象期

間:2013～2015 年度)に基づく2期目の年次計画として、「サイバーセキュリティ 2014(案)」のパブリック・コメント案を決定した。

6. 「情報セキュリティ研究開発戦略(改定版)(案)」の検討状況について

サイバーセキュリティ戦略 (H25 年 6 月策定) において示された、「活力ある」サイバー空間の構築(産業活性化、研究開発)を目指し、

- サイバー攻撃の検知・防御能力の向上
- 制御システム、IC チップなど社会システム等を保護するためのセキュリティ技術の確立
- ビッグデータ(パーソナルデータ等)利活用等の新サービスのための技術開発 等

を推進する観点から、「情報セキュリティ研究開発戦略」の改定に関する検討状況について報告がされた。

7. 「情報セキュリティ普及・啓発プログラム」の改定の方向性について

サイバー空間の衛生の確保と情報セキュリティリテラシーの向上のため、

- 一般利用者等における認識の更なる醸成
- 地域における普及啓発活動の活性化
- 主体的な普及啓発の促進

を柱とした「情報セキュリティ普及・啓発プログラム」の改定の方向性について報告がされた。

8. 政府の情報セキュリティに係る予算について

政府の情報セキュリティに関する平成 26 年度当初予算及び平成 25 年度補正予算の状況について報告がされた。

9. 全府省庁等の参加による大規模な政府サイバー攻撃対処訓練【3・18訓練】について

平成 26 年3月 18 日に実施した全府省庁等の参加による大規模な政府サイバー攻撃対処訓練【3・18訓練】の結果について、報告がされた。

10. 日・ASEAN 情報セキュリティ意識啓発アニメーションの制作について

ASEAN 地域でのスマートフォンの急速な普及を踏まえ、日本及び ASEAN10 カ国で協力して作成した、スマートフォンの情報セキュリティに関する意識啓発アニメーションについて、報告がされた。

(別添) 会議資料一式

※ 本日の会議資料は、内閣官房情報セキュリティセンターのホームページにおいても公表する。

(<http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/index.html>)